

塩江からコムコム会館コース 歩道が右に左に、車道専用の道に難儀！

2つの「お接待」に元気百倍！！

早朝の塩江支所では、職員が玄関周りを清掃。何とも清々しい町役場の雰囲気漂います。そんな支所に行進参加者が集まります。瀧井支所長は「世界ではアメリカ、イランそして北朝鮮と核の脅威の危機が募っている。そんな中でこそ平和行進の意義が大きい」と強調し「昨日からの連続的な猛暑の中ですが、頑張って所期の目標を達成してほしい」と激励。

町役場時代の細いままの塩江街道は、歩道が細くて右に左に変わるので。そのため、事故にならないか不安な行進となりました。そんな不安を吹き飛ばすのが、医療生協香南支部の皆さんの梅ジュースとキャンディでの出迎えです。

香南支所では横田昭夫支所長の激励を受け、一路香川町支所の集結地点に到着。側瀬充洋香川総合センター長の激励をいただきました。

「ヒバクシャ国際署名」で発見

休憩のJAふれあい産直の来客者に「ヒバクシャ国際署名」をお願いしました。原爆をなしにする署名と言うと真顔で「なしにならん！」というのです。核兵器禁止条約がもうすぐ発効すると言うと「ほうか」とびっくり。またべつの夫婦に言う「なしになる」と言う、塩江では病院のベッドが「なしになる！」と怒ります。「原爆はなしになるんはええが、ベッドがなしになるんはいかんわの」と相槌をうって4筆頂きました。禁止条約のことがまだまだ知られていないことを実感しました。

昼から県下最大の「お接待所」ハーモニーに到着すると、多くの方が拍手で出迎えてくれました。冷たいオシボリとペットボトル、そしてアイスキャンディと盛りだくさんのお接待をいただきました。ここで香川町からの医療生協行進者が、この地域の医療生協行進者と交代します。こんな行進こそが、高齢化？した平和行進の新しい形かなと思う一コマでした。



医療生協香南支部の自宅前お接待



ハーモニーで元気もらってさあ出発！